



# 2010/11 WEEKLY BULLETIN

## 国際ロータリー第 2790 地区第 3 分地区 B 市原ロータリークラブ会報



第 2274 回例会 2010 年 8 月 18 日(水) SAA/宮地会員 会報担当/岡本会員

例会場:五井グランドホテル 市原市五井 5584-1

事務局 0438-38-3535

### ★点鐘 市原 RC 会長 西村美和子 ★ソング 我等の生業

#### ★お客様

袖ヶ浦RC 高岸泰弘様

### ★ 会長挨拶 市原 RC 会長 西村美和子



皆様こんにちは。

お盆も過ぎましたが依然としてお暑い日が続いています。お元気でしょうか。

この暑さの中では熱中症にかかる方が今年は大変多いそうです。特に 65 歳以上の方については日頃より水分を多く摂取するという事を心掛けて頂くことが肝心なようです。

外出時は勿論ですが家の中に居ても熱中症の危険性が高いそうですので気をつけたいものです。

さて、今日は本年の方針であります会員による卓訪をベテラン会員である上篠さんをお願いいたしました。会員歴の長さや様々な役職経験をお持ちですのでロータリークラブについての有意義なお話を伺うことができると思います。

新しい会員の皆様にも先輩の貴重な体験談や意見を伺うことのできる良い機会だと思いますので宜しくお願いします。

### ★ 幹事報告 幹事 伊藤英樹



①9 月のプログラムを一部変更しました。メールボックスにて配布してあります。

②地区より千葉国体用「ようこそ選手団お迎えバッジ」作成にあたり、会員の皆さまに支援のお願いを配布しました。

③2012-13 年度 RI 会長に埼玉県八潮ロータリークラブの田中作次氏がノミネートされました。

### ★ 委員会報告

ありませんでした。



●上條会員

タイトル:ロータリー・ネットサーフィン

本日の例会宅話を三宅例会運営委員長より仰せつかりました。今年、私はロータリー情報委員の末席に座らせていただいておりますので、責任上ロータリーに関する宅話をさせていただきます。

この 15 年間、ロータリーはITによって大きく変化してきました。ロータリーは常に時代の変遷に柔軟に対応して、拡大発展をしてきています。近年のロータリーは特にITの発展に伴う変化が大きいと感じております。

10 年以上前のことですが、RIのテーマはアナハイムのガバナーエレクトによる国際協議会で発表され、それをガバナーエレクトが地区へ持ち帰って、地区協議会で発表するのが常でした。ところが最近ではRIのHPで国際協議会の内容が即日公表されますので、世界中のロータリアンが同時に知ってしまいます。10年以前、たまたまそれを知った私は次の例会で「来年のRIテーマは〇〇です」と皆さんに話してしまい、あるベテラン会員から「それではガバナーが帰国してから発表するときに感動がなくなってしまうのではないか。知らぬ振りをしていなさい」と注意されたことがあります。でも、今はサンディエゴで発表されると同時に、次の例会では会長よりオフィシャルに発表されます。時代はスピードアップしているのですね。ロマンは掛けるでしょうけど……。

平成 14 年春に私設の某ロータリー・インターネット団体に加盟した関係で、東京RCの松岡信雄さんと言う方のMLを毎週頂くことができるようになりました。「R I ニュースバスケット」という題名でしたが、R I が出す英文のニュースを翌週には翻訳して私たち仲間に配信してくれたのです。それまではR I が発行するニュースはR I 日本事務局に入り、それを通訳が翻訳して、翻訳文に誤りがあると何かと問題が発生することから、パストガバナーで作る委員会で検討して、それから各地区ガバナー事務所に入り、ガバナー月信等で一般会員に公表されていたのです。ですからR I ニュースは早くて 3 ヶ月遅れ、まごまごすると公表されずに闇に葬られることもしばしばだったのです。松岡さんはこの翻訳業務は私のプライベートなサービスですから責任は持てません・・・と断って流されていまして、多くの地区やクラブがその恩恵を授かったのです。やはりニュースはスピードが大切で、忘れた時分のニュースは切り捨てられます。

今はエバンストンのR I 本部で世界 9 大言語に翻訳され、HPで打ち上げられます。勿論日本語も専従の翻訳職員が 3 名居ると聞いておりますが、英文ニュースが発行されて一週間もしないうちに日本語翻訳ページで紹介されます。そのオフィシャルページが、

<http://www.rotary.org/ja/Pages/ridefault.aspx> 「ROTARY INTERNATIONAL」

です。

もう新年度HPが立派に作成されていますので、この辺からネットサーフィンしてみて、皆さんが興味をもたれるニュースをトピック的にお話しましょう。

6 月 23 日、モントリオール国際大会の終盤で、2010/11RI 会長エレクト レイ・クリンギンスミスは面白い話をしています。レイは、「カウボーイ理論」を応用し、「より大きく、豊かで、大胆な」クラブづくりをロータリアンに提言しました。カウボーイ理論の基本は、**無駄なおしゃべりはせず、ただし言うべきことははっきりと言い、やるべきことをやり、借り物ではない信念や誇りを持つこと**である、と会長エレクトは説明しました。アメリカ南部育ちの典型的アメリカ人と言う感じですね。

また、国際協議会の第 4 回本会議では、2011 年世界大会のホスト組織委員会の委員から、参加ロータリアンのために計画されているいくつかの催しについて紹介がありました。それらには、伝統的なニューオーリンズ・ブラス・バンドによるコンサート、ゴスペル合唱、ニューオーリンズ・ジャズの演奏、ケイジャン音楽、マルディグラ・インディアンのパフォーマンスなどが含まれます。ホスト組織主催行事として、

フレンチ・クォーター地区のレストランでの食事や、オーデュボン・アメリカ水族館での夕食会などが計画されています。私も昔、ニューオーリンズへ行ったことがあります。夜になると下町のいたるところでジャズを演奏しており、ジャズ好きにはたまらない所です。来年の世界大会へ行ってみたいですね。

IT化と言えば、RIの理事会は今年度の中途よりパソコンによるネット会議になるようです。17名の理事を含む19名が理事メンバーとしてシカゴのエバンストンに年4回集まるのだそうですが、それなりの交通費と宿泊代が掛かるわけです。それを節約する意味で、カメラ付のパソコンで会議をやろうというのです。その内に地区単位でもパソコン会議がはやるようになるかも知れませんね。その道の専門家に尋ねましたところ技術的にも経費的にもそんなに難しいことではないようです。ただ、会議の終わった後の一杯がなくなってしまうですね。やはりFace to Faceでなければ通じない部分もありますから、それを補うプログラムを考えるべきでしょう。

ここで2010/11のRIの主役や日本人理事をご紹介します。



会長

**レイ・クリンギンスミス**

米国出身

弁護士であるレイ・クリンギンスミス会長は、トルーマン州立大学（元ノースイースト・ミズーリ州立大学）で総合弁護士、経営学の教授、管理学部長を20年以上務めてきました。1982年の創立以来、シャリトン・バレー障害者協会（Chariton Valley Association for Handicapped Citizens）の会長を務めるクリンギンスミス氏は、1988年に、ミズーリ州発育障害者のための計画審議会（Missouri Planning Council for Developmental Disabilities）から保護者・介護者賞（Parent/Caretaker Award）を受賞しています。1961年にロータリー財団の国際親善奨学生として南アフリカに留学しました。またこれまでに、RI理事、RI理事会執行委員長、財団管理委員ならびに副管理委員長、未来の夢計画委員会委員、規定審議会議長、2008ロサンゼルス国際大会委員長などを歴任してきました。大口寄付者であるクリンギンスミス氏は、財団の特別功労賞の受賞者です。現在、ジュディー夫人とカークスビルに在住しています。（配偶者：ジュディー夫人）



会長エレクト

**カルヤン・パネルジー**

## インド出身

バネルジー氏は、インド最大の農薬メーカー、United Phosphorus Limited 社の重役であり、同社のバンラデシュ支社の会長です。また、インド化学工学会（Indian Institute of Chemical Engineers）とアメリカ化学会（American Chemical Society）のメンバーであるほか、過去にはバピ工業協会（Vapi Industries Association）の会長と、インド産業同盟のグジャラート支部長を務めた経歴もあります。バピ・ロータリー・クラブの会員であるバネルジー氏は、ロータリー理事、ロータリー財団管理委員、国際協議会グループ討論リーダー、会長代理としてロータリーで奉仕してきました。東南アジア・ポリオ・プラス委員会委員長およびインターナショナル・ポリオ・プラス委員会委員として、世界保健機関（WHO）やユニセフとの会合にも出席した経験があります。また、財団特別功労賞の受賞者です。ご夫人のビノタさんとともに大口寄付者、ベネファクター、遺贈友の会会員となっています。（配偶者：ビノタ夫人）



## 理事

近藤 雅臣

2010-12 年度任期、日本出身

大阪府、千里ロータリー・クラブ会員である近藤氏は、大阪大学名誉教授、化学物質評価研究機構理事長、滋慶教育科学研究所長であり、過去にはフルブライト交換研究員としてテキサス大学で研究を積み、大阪大学薬学部長や複数の日本政府省庁における評議会議員など、数々の役職を歴任してきました。「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」委員会の顧問役、会長代理、地区研修リーダーなどを経験し、ベネファクターやポール・ハリス・フェローとなった同氏は、これまでにロータリー財団功労表彰状を授与されました。近藤氏と淑子夫人は、兵庫県尼崎に在住しています。（配偶者：淑子夫人）



## 理事

黒田正宏

2009-11 年度任期、日本出身

内科医の黒田正宏氏は、黒田内科胃腸科委員の院長です。また、日本心身医学会の評議員を務めたこともあります。1978 年以来ロータリアンである黒田氏は、これまでに地区ガバナーを2度務めたことがあるほか、RI 研修リーダー、RI 会員組織地域コーディネーター、保健および飢餓救済支援グループ・ゾーン・コーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーター、日本恒久基金委員会副委員長、その他の委員会や実行グループの委員を歴任してきました。大口寄付者である黒田氏は現在、迪子夫人と八戸に在住しています。

（配偶者：迪子夫人）



事務総長

エドウィン H. フタ (布田)

米国出身

2000年7月以来、国際ロータリーで事務総長を務めているフタ氏は、ハワイ出身です。ハワイでは、国際経営コンサルティング会社の社長を務めていました。青少年の育成活動に積極的に取り組んでいるフタ氏は、YMCAの理事、ネイバーフッド・ジャスティス・センター・オブ・ホノルルの仲裁人を務めていた経歴もあります。1979年以来ロータリアンであるフタ氏は、イースト・ホノルル・ロータリー・クラブの会員です。

なお、フタさんは今年度で事務総長を退任することが決まっています。

---

先週、ホットニュースが飛び込んできました。2012/13年度RI会長にノミネートされました田中作次さんです。2770地区(埼玉県)のPDGで(株)あらたの元社長、現相談役です。(株)あらたの本社は船橋市だそうで、皆さんの中にもご存知の方がおられるのではないのでしょうか。東ヶ崎さん、武笠さんに次ぐ日本人3人目のRI会長で大変おめでたい限りです。何でこの時期日本人会長が選ばれたのか、RIの選考委員のみが知るところですが、早くも巷のロータリアンの中には憶測が飛んでいるようです。日本が急速に会員減をしているからとか、日本で国際大会を開催すれば参加者動員数が急増するからとか。

もうひとつ大切なニュースをお伝えします。それは今年度よりロータリー財団「未来の夢」計画がスタートすることです。

整理統合された新しい補助金構成を試行する3年間の未来の夢試験段階が、いよいよ始まりました。2009年6月に数百の申請地区の中から選ばれた100地区が、7月1日から正式に試験段階に入りました。これら試験地区は、今後3年間、財団の新しい補助金モデルの改善や修正を行っていくため、この補助金モデルを試験的に導入します。2013年7月からは、全地区がこの補助金モデルを導入することになります。

試験地区のグループは、ロータリー世界の構造を可能な限り正確に反映するよう、慎重で厳重な審査を経て選ばれました。これら100地区は、試験段階に3年間参加し続けることを約束し、試験段階に先立って3年間の任期を務めるロータリー財団委員長を任命することが義務づけられました。さらに、試験地区のガバナー・エレクトと財団委員長は、2010年国際協議会において特別研修を受けました。

未来の夢計画の下では、2種類の補助金が提供されます。年に1度、DDF(地区財団活動資金)の50パーセントまでを地区が一括で申請できる[新地区補助金](#)は、差し迫ったニーズに迅速に応える柔軟性を備えているほか、クラブが計画する地元地域や海外のプロジェクトに利用できます。試験地区は、試験段階に参加しない地区と協力して行うプロジェクトにも、新地区補助金を活用することができます。

一方、[グローバル補助金](#)は、1つまたは複数の[重点分野](#)と関連する比較的規模の大きい持続可能な活動を支援します。クラブと地区は、独自にグローバル補助金プロジェクトを立案できるほか、財団と協力組織が協同で開発した[パッケージ・グラント](#)の活動を実施することもできます。

財団管理委員会は、2010-11年度から試験地区が利用するグローバル補助金のためのWF(国際財団活動資金)予算として、800万ドルを承認しました(試験地区の予算は、そのほかの財団予算とは別に立てられました。2010-11年度マッチング・グラントのためのWF予算は2,150万ドルとなっています)。

2790 地区は試験地区には入っておりません。しかしながらこのプログラムに大きな財団資金を使うので、当然ながら従来の奨学生制度を初めとする財団プログラムは縮小されるはずで、「未来の夢」計画については、ここではこの程度にさせていただいて、財団プログラムに詳しい始関会員にでもたっぷり宅話をしてもらいたいものです。

今年の 2790 地区の HP は大変良く出来ています。まだ、年度初めのためデータは少ないようですが、織田ガバナーの肝いりでしょうか、興味を引く内容の情報が掲載されています。

<http://www.rid2790.jp/2010/>

先ず、11 月 6,7 日に行われます地区大会ですが、最大の目玉は RI 会長代理として来賓されますビチャイ・ラタクルさんのスピーチでしょう。世界一スピーチ上手なロータリアンとして知られており、その講演は常に聴衆に感動を与えます。日本ではラタクル会というロータリアンのファンクラブがあるぐらいで、大変人気のあるパスト RI 会長です。何で人気があるかと言うと、職業奉仕を大切にされているからだと思います。ともすると職業奉仕を軽視する傾向にある昨今の RI にあって、タイと台湾と日本だけが職業奉仕をロータリーの原点と考える人が多いようです。ですからラタクルさんに人気が集まるのでしょうか。2790 地区で外人の RI 会長代理が来られるのは私の記憶では初めての事です。是非とも彼のスピーチを聞きたいものと思っています。特に 4~5 年前に RI 財団委員長をされていたときに、健康を理由に任期半ばで退いたことがあります。健康問題は仮の理由であることは明白で、その理由が述べられていません。彼のロータリーに対する信念から発した退任だったのだらうと思われます。そんな話が聞けたら最高ですね。大勢で地区大会へ出席しましょう。

2002~2003 年度国際ロータリー会長 ビチャイ・ラタクル氏略歴

トンプリ・ロータリークラブ (タイ・バンコク)



バンコクと香港で教育を受け、バンコクのラムカムヘーン大学ならびにカリフォルニア州のケンジントン大学で政治学の名誉博士号を取得。

1969 年よりタイ議員として 9 回の任期を務め、民主党の指導者、外務大臣、副首相、下院の議長および委員長を歴任。また、国連に多数のタイ代表団を送り込み、国際協力タイ親善代表でもある。

ボーイスカウトタイ連盟の名誉副会長でもあり、対汚職委員会、麻薬取締委員会、全国監査委員会、および 13 回アジア・オリンピック組織委員会の委員長を務めた。

タイ国王から最高位の名誉、日本の天皇、フィリピン、韓国、オーストリア、およびニカラグアの大統領から数々の勲章を受賞。

1990~92 年度 国際ロータリー理事

1993~94 年度 RI 国際大会委員会委員長

2001~02 年度 国際ロータリー会長エレクト

2002~03 年度 国際ロータリー会長

2790 地区 HP の資料・書式ダウンロードページに今年規定審議会で改正された出席規定が掲載されています。この秋には新「手続要覧」が届くでしょうが、規定はすでに施行されています。市原 RC もこの規定どおりに出席カウントをしましょう。

=====  
第9条 出席

第3節 理由のある欠席。 次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

- (a) 理事会承認の条件と事態に従った欠席の場合。理事会は、正当かつ十分な理由による会員の欠席を認める権限を持つ。このような出席規定の適用の免除は、最長 12 カ月間までとする。
- (b) 年齢が 65 歳以上の会員で、かつ、一つまたはいくつかのロータリー・クラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が 85 年以上であり、さらに出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

第4節 RI 役員の欠席。 会員が現役の RI 役員である場合、その会員に対する出席規定の適用は免除されるものとする。

第5節 出席の記録。本条第3節(b) または第4節の下に出席規定の適用を免除された会員はがクラブ例会に出席した場合、その会員と会員の出席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数と出席者数に含まれないものとする。

=====  
この結果、出席率を計算する際に以下の計算式をご使用頂くこととなります。

出席率の計算式

$$\frac{\text{免除会員を含む出席した会員数}}{A + B + C} \times 100\%$$

- A: 出席免除の適用を受けていない会員数
- B: 定款第9条第3節(a)の出席免除の適用を受けた会員数
- C: 定款第9条第3節(b)および第4節で出席免除の適用を受けた会員で出席した会員数

=====  
もうひとつ「資料・書式ダウンロード」で面白い記事を見つけました。それは多分西村会長にも送られているのですが、日本全国のロータリークラブ宛に送られた、クラブ定款第4条「綱領」翻訳問題についてのアンケート調査依頼書です。大切な「綱領」なのに本文が解りずらく、不鮮明なところがあるので、皆さんで相談して翻訳文を変更しようというものです。日本全国ガバナー会で出された提案ですが、織田ガバナーは特に「綱領」を大切にされているようで、この調査に力を入れているのでしょう。

例えば「綱領」は原文では「Object」となっています。「綱領」ではなく「目的」と訳したほうが良いのではないか、とか、「the ideal of service」を「奉仕の理想」と訳していますが、「奉仕の理念」と訳すべきではないか、といった点で、全部で9ヶ所の改善点が指摘されています。

ちょっと脱線しますが、「4つのテスト」の2番目「みんなに公平か」というのがあります。ある高校で披露しましたところ、学生から「みんなに公平なんて世の中にあり得ない」と言われたことがあります。原文は「Is it FAIR to all concerned?」となっていて「関係するみんなに公平か」と訳すべきなのです。つま

り経営者は従業員全員に公平ですか？ 仕入れ元全社に公平ですか？ と言っているのだと思うのです。翻訳って難しいのですね。

「綱領」の問題に戻りますが、この記事を見てふっと思いましたのは、ガバナー会は綱領の翻訳文を問題にしているのでは無く、翻訳修正を提案することにより、各クラブに「綱領」について真剣に考え、議論してもらいたいと思っているのではないのでしょうか？ 市原RCの活動計画書にも毎年見開き1ページ目に掲載されていますが、あまり真剣に読んだことはありません。だとすればこのアンケート依頼を肴にクラブの皆で酒を酌み交わしながら議論するのも良いような気がします。

ここで姉妹クラブ・ペタリングジャヤRCのHPをご紹介します。当然ながら英文ですが、PJのHPは大変写真が多く、文章を読まなくてもけっこう楽しめます。今年の会長はYeng Kitさん。Datoの称号をお持ちですから育ちの良い方なのでしょう。職業は金融関係です。写真で見る限り40歳台前半ではないでしょうか。幹事はRianneさんという美しい女性会員です。職業は福原さんと同じ保険業です。昨日より訪問している市原中央高校の短期交換学生5名についても来訪スケジュールや担当者が掲載されていました。来週のPJRCのHPには交換学生の活動記録写真が掲載されるでしょうから、興味のある方はご覧下さい。

市原RCのHPは2000年7月にIT活動検討会というのを開催し、その年度からHPを手作りで作成しました。当時は地区内でHPを持っているクラブは2割となかったと思います。今は80%のクラブがHPを持っています。第三分区A,Bの13クラブでも10クラブが立派なHPを持っており、そこをネットサーフィンしますと、見知った会員たちが諸々の奉仕活動をしていて、興味をそそられます。

地区大会実行委員長を仰せつかったときには、日本中の地区のHPをネットサーフィンし、所変われば品変わる地区大会を知りました。CLPの進んだクラブを追いかけてネットサーフィンを楽しんだこともあります。

10年ぐらい前でしょうか（2001規定審議会制定案（01-423,01-427,01-430）、DICO（District Internet Communication Officer）、CICOという言葉がはやりました。DICOとは地区インターネット情報委員会、CICOはクラブインターネット情報委員会のことで、世界中のクラブが競ってインターネットやメール組織の構築を急いだのです。そして4~5年前に世界中のクラブのネット組織は構築されたということで、RIも発展的にこの組織を解散することを勧めました。ところがこの時期に2790地区も市原RCもDICO、CICOに力を入れなかったような気がするのです。

幸いに今期の織田Gはメイリングリストの強化を図っています。私も地区の最新情報を知りたく、MLに登録させていただきました。だれでもG事務所へお願いすれば無料で地区MLのアカウントが頂けます。また、市原RCも幸いなことに今年幹事の伊藤さんがITに強く、クラブのMLを作ってくださいと話されていました。また、HPの会員名簿を初め、充実を図ってくださいと聞いています。ただ、伊藤さん一人に頼るのも問題ですので、IT委員会なるものを設けて複数会員で市原RCのIT強化を図る必要があると思います。それがクラブの活性化に大きく寄与することは間違いありません。

先ずはともかく、お忙しいでしょうが皆さんも5分時間があつたらロータリー関連のHPをネットサーフィンしてみたいかがでしょうか。結構楽しめますし、ロータリー会員であることに誇りを感じられます。ロータリーってすばらしいことを日々やっているのですね。



★ニコニコ・Sorryボックス

●上條会員

卓話をやらせて頂きました。中身の無い話で恐縮です。

●西村会長・伊藤幹事

・袖ヶ浦RC高岸様ようこそお越し下さいました。是非機会がございましたら、また御参加下さい。

・上條さん卓話ありがとうございました。ロータリーの先輩の卓話は新しい会員に大変ありがたいです。また宜しくお願ひします。

★ 出席報告

前々回 76.74% 本日出席 34 名 欠席 10 名 本日出席率 77.27%